

平成23年1月11日
北海道立総合研究機構
中央水産試験場

石狩湾系ニシン漁期前調査速報2(石狩湾新港周辺海域)

ニシン刺し網漁業の開始に先立ち、漁期始めに来遊するニシン魚群の体長組成と成熟状態を把握するため、石狩市の石狩湾新港周辺の沿岸において、1.8～2.3寸の5種類の目合の刺し網(各300間、1放し)を設置する漁獲試験調査を、1月5日に石狩湾漁業協同組合および石狩地区水産技術普及指導所と協同で実施したので、その結果を報告します。なお、同様の調査を厚田区および浜益区でも予定していましたが、荒天のため中止となりました。

表1 採集結果

目合	1.8寸	2.0寸	2.1寸	2.2寸	2.3寸	合計
推定漁獲重量(kg)	1.2	0.0	1.3	2.7	98.3	103.5
推定漁獲尾数	7	0	4	8	295	314
測定尾数	7	0	4	8	100	119
測定尾数(精密)	7	0	4	8	50	69
平均尾叉長(mm)	252	—	297	303	299	298.1
平均体重(g)	175	—	322	339	333	329.6
雌の比率	0.29	—	0.50	0.50	0.52	
完熟率*	0.50	—	0.50	0.25	0.38	

*完熟卵を持つメスの比率

1. 採集結果(表1)

- ・合計約104kg, 314尾のニシンが採集されました。
- ・2.0寸を除く4種類の目合でニシンが漁獲されました。漁獲が最も多かったのは2.3寸目合いの98.3kg, 295尾でした。
- ・完熟卵を持ったメスの比率は0.25～0.5で、採集の多かった2.3寸目合いでは0.38でした。

2. 網目合別の尾叉長組成(図1)

- ・目合1.8寸では24cmにモードが見られました。
- ・目合2.2寸では31cmにモードが見られました。
- ・目合2.3寸では29cmにモードが見られました。

3. 年齢別尾差長組成(図2)

- ・全体の年齢別尾叉長組成を見ると、5年魚(2006年生まれ)が主体で、モードは29cmとなっていました。

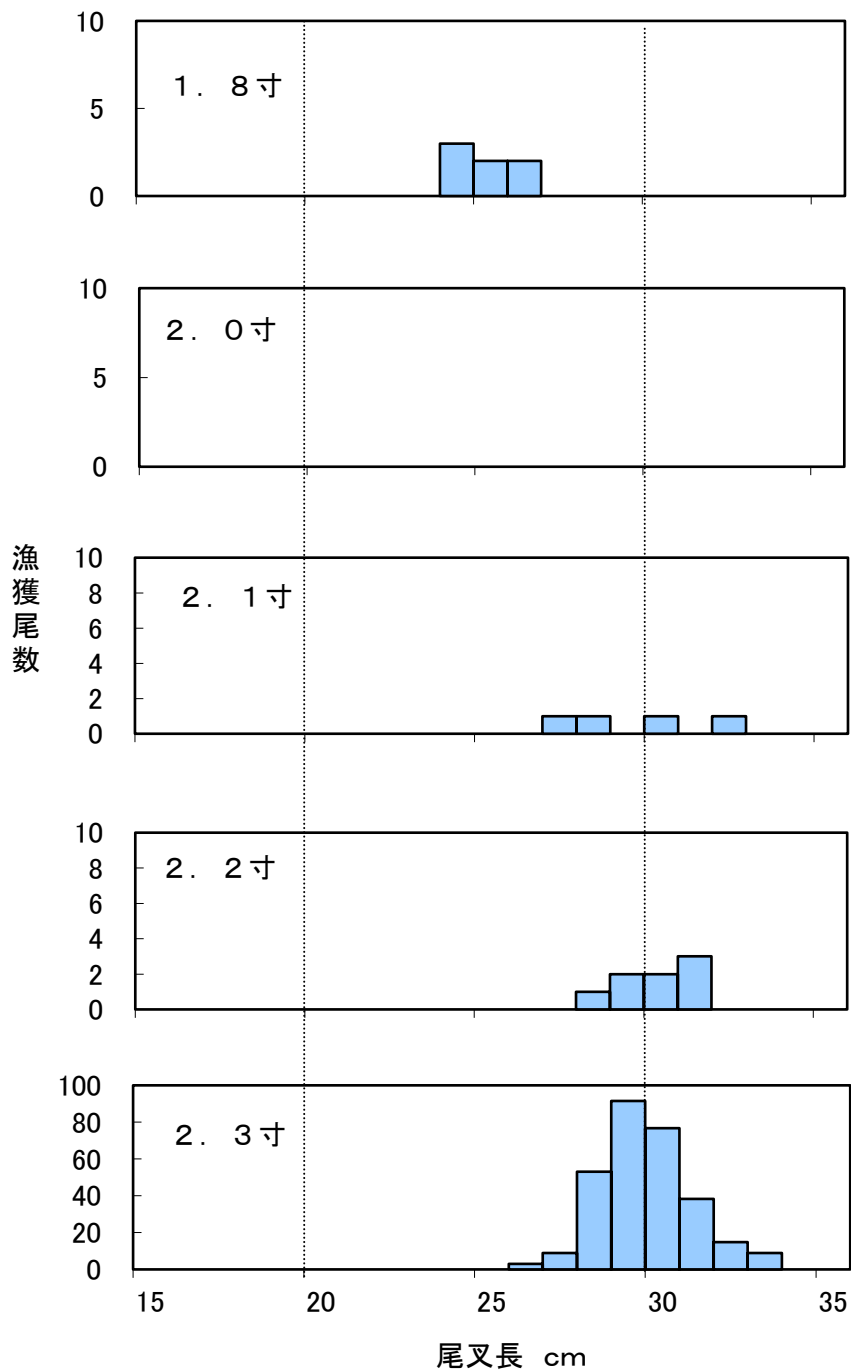


図1 網目合別の尾叉長組成

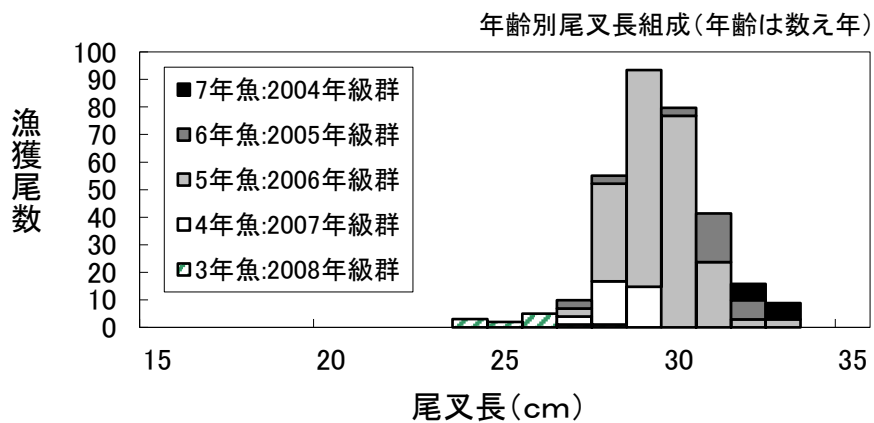


図2 全体の年齢別尾差長組成